

2 事業報告

<重点事業>

1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進
2. 地域における健康危機管理体制の強化
3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進

<基盤強化事業>

1. 組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増
2. 地区支部活動の推進

※令和5年度におけるトピックス及び主な新規の取り組み

●トピックス

1. 医療的ケア児等支援センターの開設
2. かごしま国体及びかごしま大会、全国高等学校総合文化祭等の救護活動への看護職派遣
3. 災害支援ナースの新しい仕組みに向けた養成研修の実施及び活動体制の周知・整備
4. 今村節子先生フローレンス・ナイチンゲール記章受賞及び受賞記念披露会の開催
5. 外来における在宅療養支援能力向上のための研修会の開催
6. 県看護協会建設準備委員会開催

●主な新規の取組

1. 医療的ケア児支援の体制の推進
2. 特別国民体育大会(かごしま国体)及び全国障害者スポーツ大会(かごしま大会)の救護活動の派遣調整
3. 災害支援ナース(災害・新興感染症対応)の活動体制等の整備
4. 訪問看護供給体制総合支援事業の受託
5. 令和6年度専任教員養成講習会に向けた検討
6. 新型コロナウイルス感染症5類移行後の感染対策・支援の構築

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

★新規

項目	内容
【重点4 看護の質向上及び看護職の役割拡大】	
1 看護基礎教育・新人教育体制の整備 重点4-1)	a) 看護基礎教育に係る養成校と実習施設等との意見交換 b) 看護基礎教育と継続教育の連携強化 c) 行政・看護基礎教育機関との連携 d) 看護基礎教育養成講習会について県への要望（8月8日 要望書提出） e) 専任教員養成研修開催へ向けた検討 ★ 専任教員の質の向上検討会 7回開催 （7月3日・25日、9月25日、10月23日、11月22日、12月21日、1月25日）
2 特定行為に係る研修制度の活用推進 重点4-2)	a) 看護業務の整理・役割拡大、他職種との連携など 特定行為研修制度の広報、指定研修機関・協力病院の確保（指定研修機関5ヶ所） b) 関係機関との連携 c) 特定行為研修修了者の交流会の開催（11月26日:鹿児島大学病院にて開催） d) 認定看護師の特定行為研修受講の推進
3 資格認定制度（専門看護師・認定看護師 認定看護管理者）認定者等の活動支援 重点4-3)	a) ファーストレベル教育企画・運営（8月16日～11月20日で20日間:修了86名） b) ファーストレベル修了生支援 c) セカンドレベル教育企画・運営（8月29日～11月7日で31日間:修了34名） d) 資格更新に向けての相談支援（認定看護師の資格更新のための証明発行:1人） e) 研修講師依頼に対する紹介・派遣調整
4 看護職の生涯学習支援体制の構築 重点4-4)	・日看協「看護職の生涯学習ガイドライン」説明会 7月26日、1月30日参加 教育委員・教育部に説明、研修区分の変更や内容について検討
1) 県協会研修会の企画と実施	a) 教育研修事業の企画、実施
① 一般研修 （衛星放送、インターネット配信含む）	b) 教育研修事業の改善・検討（研修毎のアンケート調査をもとに）
② 職能委員会企画の研修 （県委託含む）	a) 保健師研修会： 管理期等交流会（ハイブリッド 1月27日:48名） 新任期・中堅期研修（ハイブリッド 11月26日:61名） b) 助産師研修会： アドバンス助産師交流研修会（ハイブリッド 7月29日:39名） 産科管理者研修（ハイブリッド 9月2日:16名） 新人助産師合同研修会（11月11・18日、12月2・16日:15名） c) 准看護師研修会（8月5日:2名） d) 看護の将来ビジョンの具体化に向けたシンポジウム（ハイブリッド 11月4日:42名） e) 在宅領域、介護・福祉施設等で働く看護師、管理者研修会 （ハイブリッド 7月29日:多職種で考えるACP:58名） f) 四職能委員会合同研修会 「地域と連携した母子のケア提供体制の構築」（ハイブリッド 2月3日:52名）

項目	内容
<p>③ 県受託・補助研修</p> <p>2) 地区研修の企画・実施</p> <p>3) 准看護師の支援</p> <p>4) セカンドキャリアに向けた支援</p> <p>5) 助産師活用推進事業</p>	<p>a) 実習指導者講習会 (11月20日～R6年1月16日:44名)</p> <p>b) 特定分野における実習指導者講習会 (7月5日～7月26日:15名)</p> <p>c) 専任教員継続研修(重複) (新任期:8月25日8名、新任・中堅期:11月24日14名、管理期:R6年2月16日11名)</p> <p>d) 高齢者権利擁護等推進事業における看護実務者研修 (7月13～14日 修了58名) (看護指導者養成研修2名:過去の受講者より推薦)</p> <p>e) 訪問看護師養成研修(eラーニング活用・入門コース) ・eラーニング活用研修(4月28日～12月16日 :23名) 公開講座(5月19日、6月16日、7月15日、9月8日:延べ73名) ・入門コース(4月28日～10月13日:20名)</p> <p>f) 看護職員卒後研修事業 ・責任者研修:6月27日:54名、教育担当者研修:7月27～29日:42名 ・実地指導者研修:①R6年1月25日～27日:107名 ②R6年2月8日～10日:107名</p> <p>g) 就業相談員育成・養成研修(6月30日:17名)</p> <p>h) 潜在助産師再就業支援セミナー(新人助産師合同研修) (11月11, 18日、12月12, 16日:15名)</p> <p>i) 認知症対応力向上研修 (7月20日:46名 9月7日:42名、12月14日:36名、R6年1月18日:24名) ・病院勤務外の医療従事者向け認知症対応力向上研修 (9月7日 42名)</p> <p>j) 看護職員認知症対応力向上研修 Ⅰ ;10月18日:98名、11月10日:93名、11月30日:89名 Ⅱ ;11月15日:101名、11月16日:101名、11月17日:101名 Ⅲ ;R6年2月14日:96名、2月15日:98名、2月16日:103名</p> <p>k) 小児訪問看護師育成研修 座学・実技研修(6月17日・7月1日:37名) 実地研修11月(医療機関実習:27名、訪問看護ステーション実習:27名)</p> <p>a) 地区の状況に応じた研修の企画・実施(地区ごとに実施)</p> <p>b) 会員・非会員への研修支援</p> <p>a) 進学支援(8月5日2名)</p> <p>b) 研修支援(8月5日2名)</p> <p>c) 関係機関団体との連携</p> <p>a) セカンドキャリア研修会 「キャリアを活かそう！生き生きライフプラン」(7月8日:38名)</p> <p>b) 定年を控えた看護職の再就業支援研修・交流会</p> <p>a) 助産師地域偏在の改善と助産師実践能力の強化</p> <p>b) アドバンス助産師の取得に向けた支援 (2023年認定審査結果:アドバンス助産師として6人認証)</p> <p>c) 地域における助産師活用支援 (助産師活用推進事業の展開) 打合せ会7月6日、協議会12月11日、報告会2月19日、3月19日開催 研修4施設より6名参加</p>

2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項目	内容
【重点3 看護職確保・定着と働きやすい環境づくり】	
1 就業継続が可能な看護職の働き方改革の普及・推進 重点3-1)	a) 医療勤務環境改善支援センターと連携したWLBの推進 b) 看護業務の効率化・生産性向上のための先進事例の情報収集及び普及 (「第3回ちよつとばっかい業務改善in鹿児島」 8件提出、最優秀賞2件)
2 労働環境改善の取組み推進 重点3-2)	a) 看護職処遇改善の取組み推進(看護連盟との共催研修:8月5日:ハイブリッド:42名) 日看協主催「看護職員の賃金制度の見直しに関する取組み事例オンライン報告会 9月13日参加し、地区長情報交換会にて伝達:9月16日 b) 関係者への労務管理研修 c) 働きやすい組織風土作り d) 労働と看護の質データベース事業(DINQL)の推進 日本看護協会説明会3月26日参加、会員施設代表者への周知
3 ナースセンターの機能の強化 重点3-3)	(人材確保・届出制度・再就業セミナー等)
1) 再就業相談事業	a) 看護師等無料職業相談、紹介(再就業者数154名:常勤26名、非常勤33名、臨時95名) b) 地区のハローワークでの就業相談 (ハローワーク相談12ヶ所、相談者115名うち就業確認55名)
2) 潜在看護師等就業支援	a) 離職看護師の届出制度の活用 (R6年3月末:3,262名届出、内R5年度231名届出) b) 再就業支援セミナー開催(10月～11月:3日間 19名 内再就業者6名) c) 再就業技術支援セミナーの開催 ・採血・救護技術研修(9回開催:33名受講、受講時未就業者29名中17名就業) d) 再就業応援カフェの開催(11月1日:県看護研修会館:16名 1月26日:出水市保健センター:8名) e) 看護人材確保・活用対策セミナーの開催 (9月27日:ZOOM、求人施設申込み20施設、17施設参加) f) 潜在助産師再就業支援セミナー(重複) (11～12月の5日間実施2名) g) セカンドキャリア支援 (セカンドキャリア研修:ハイブリッド, 7月8日:23名)
3) ナースセンターの活動の充実	a) 看護学校・養成所訪問 (20校内1校はオンライン説明 学生648名) b) ハローワークかごしまでの相談 c) ナースセンター便りの充実 (年4回発送) d) 中・高校の進路指導教員との連携 e) 職業紹介に関する関係機関との連絡調整 (10月20日:ハローワーク・ナースセンター連携会議) f) ナースセンター事業運営委員会の充実(6月29日開催)
4 若年層からの看護人材確保の取組み	
1) 看護の日・週間でのPR活動	a) キラリ! 看護のシゴト写真・パネル展 (5月7日～13日:於イオンモール鹿児島) b) 看護体験コーナーの設置 キッズジョブフェスタ(5月3日)への参加 c) 看護に関する広報・周知 d) 「看護への道」進路相談 (12月10日 於:県民交流センター「鹿児島でくらすみらいワークかごしま進学・就職フェア」)
2) 「ふれあい看護体験」	a) ふれあい看護体験のPR b) 参加協力医療機関の募集・依頼 34施設実施(小・中・高校生 417名参加)
3) 「みんなで話そうー看護の出前授業」	a) 看護の出前授業のPR b) 中学校・高校等の希望校募集 (10校 学生794名 教諭72名 合計866名) c) 講師の調整
4) 看護の普及事業	a) 今村節子先生 祝フローレンス・ナイチンゲール記章 受章記念披露会 (12月16日 於:鹿児島県黎明館2階講堂 約130名参加) 聖路加国際大学 堀内成子学長等祝辞

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

項目	内容
1 看護業務に関する看護の質の保証の推進	
1) 看護研究学会に関する事業	a) 研究倫理委員会の開催(4月15日、7月15日、9月16日、11月11日、3月9日) b) 鹿児島県看護研究学会の開催(R6年1月20日 演題申込数 11題) c) 看護研究の取組み d) 日本看護学会の開催案内
2) 看護管理者の活動支援とネットワーク	a) 地区長情報交換会(5月11日、7月15日、9月16日、11月11日、1月13日、3月9日) b) 各地区支部での看護管理者会の開催(各地区支部で交流会や研修会等開催)
3) 職能委員会活動の推進	a) 職能独自の問題の検討・提言 労働環境、業務整理、3職能の役割拡大等 新人研修、基礎教育のあり方検討 b) 保健師、助産師、看護師のラダーの推進
2 情報提供と実態把握	a) 国及び日看協の統計等の情報収集・分析 b) 看護部長等のメーリングリストの活用 c) 各地区への訪問(常勤役員地区支部集会への参加)
4 県等への要望活動	a) 予算要望書の提出(8月8日要望書提出) b) 鹿児島県看護人材確保計画の実現化に向けた取組み

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項目	内容
【重点1 全世代型地域包括ケアを支える看護体制の推進】	
1 医療と介護・福祉をつなぐ看護職間及び多職種との連携強化 重点1-1)	
1) 地域包括ケアシステムの構築	a) 看護職の視点からの情報発信 b) 関係機関団体との連携 c) 市町村の地域包括ケアシステム構築への看護の役割発信 d) 地域での介護予防・重症化予防対策への取組 e) 地域での看々連携及び多職種連携の推進 f) 他職種連携研修等への参加(薬剤師会多職種連携シンポジウム7月9日 かごしま臨床栄養連携研究会 2月10日) g) 母子支援のための地域包括ケアシステムの推進(ハイブリッド 2月3日:52名)
2) 介護保険制度の適切な運用の推進	a) 関係機関団体との連携・協力 b) 介護認定審査委員の推薦
3) 医療的ケア児支援体制の推進 ★	a) 医療的ケア児等からの相談 5月19日:医療的ケア児等支援センター県から受託 9月5日:開所式 相談件数:対象となる医ケア児者数127人、延べ347人 b) 関係機関等並びにこれに従事する者への情報提供及び研修 8月21日:開所に向けた記念講演会(ハートピア 約180人) 研修講師22件(市町村子ども部会、医療関係者、保健所等) c) 関係機関等との連絡調整 情報提供120件、連絡調整90件(市町村、訪問看護ST、医療機関、保育園・幼稚園、小学校・中学校、児童発達支援等)
2 在宅療養を支える看護機能の強化 重点1-1)	
1) 訪問看護相談支援事業	a) 訪問看護相談支援センターの継続(R6年3月末現在相談件数:53件) b) 訪問看護師研修支援
①訪問看護に関する総合相談対応・体制整備	c) 診療報酬改正などの相談
②訪問看護に関わる情報収集	d) 地区での訪問看護研修支援
③訪問看護の質の向上	
2) 「訪問看護ステーションかごしま」に関する事業	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得(3月末現在新規:48人(医療保険:38人、介護保険:10人) b) 訪問看護ステーションかごしまの機能強化 (延べ利用者数:1126人(医療保険:803人、介護保険:324人) 虐待防止委員会・感染症予防対策委員会の設置
①事業の適正運営・ICT化	c) 訪問看護の質・技術の向上・ICT化
②経営基盤の強化	d) 関係機関・関係団体の連携・協力
③広報活動(地域住民、会員・会員外への事業紹介)	e) 看護師・看護学生・訪問看護ステーション・医学生の実習受け入れ
④ネットワークづくり	f) 地域のニーズの把握 g) 保険外サービスの提供
3) 居宅介護支援事業所に関する事業	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得
①居宅介護支援事業所の適正運営	b) 医療保険制度改正に関する情報収集
②関係機関・関係団体との連携協力	c) ケアマネジャーの質・技術向上

項目	内容
<p>4) 訪問看護供給体制総合支援事業 ★</p> <p>5) 医療的ケア児小児訪問看護師育成研修 (重複)</p>	<p>a) 将来的な訪問看護の供給支援体制等についての検討 検討委員会:8月7日、3月19日 作業部会:9月12日</p> <p>b) 訪問看護に関わる事例紹介、出前研修</p> <p>c) 新卒訪問看護師受入れ訪問看護ステーションのサポート 令和6年度採用予定2法人 宮崎県内訪問看護ST等ZOOM会議11月14日、佐賀県訪問看護ST内見学11月26日</p> <p>d) 地区における訪問看護に関する意見交換会の実施 始良伊佐地区 2月10日:33名(訪問看護ST16名、みなし医療機関5名、 管内市町6名、県1名、保健所1名、協会等5名)</p> <p>e) 小規模事業所への出前研修と個別相談 d)、e) 始良・伊佐地区同上 個別相談の実施</p> <p>f) 看護小規模多機能居宅のネットワーク構築 コアメンバー打ち合わせ会 10月10日、交流会29名(看多機25名、県1名、協会等3名)</p> <p>g) 介護支援専門員協議会と訪問看護ST協議会との意見交換会1月26日16名</p> <p>a) 座学・実技研修(前述)</p> <p>b) 実施研修:医療機関実習、訪問看護実習(前述)</p>
<p>【重点2 地域における健康危機管理体制の強化】</p>	
<p>3) 感染症の感染拡大に備えた看護機能の強化 重点2-1)</p>	<p>a) 感染管理認定看護師との連携体制の構築 「災害・感染症医療業務検討委員会」にて検討</p> <p>b) 関係機関・関係団体との連携</p> <p>c) 医療機関、高齢者施設、障害者施設等からの相談窓口 (5件相談:病院1件、高齢者施設2件、障害者施設1件、個人1件)</p>
<p>4) 自然災害・感染症発生時における看護支援体制の推進 重点2-2)</p>	
<p>1) 災害支援ナース(災害・新興感染症対応)の活動体制等の整備</p>	<p>a) 改正医療法・改正感染症法に基づく仕組みについて県との協議 (7月6日:県保健医療福祉課、医師・看護人材課、健康増進課と協議)</p> <p>b) 旧災害支援ナース登録者へ仕組みの変更の周知</p> <p>c) 看護管理者等への仕組みの変更及び養成研修等の周知(9月7日県WEB説明会)</p> <p>d) 変更に基づくリスト管理</p>
<p>2) 災害看護に関する研修の企画実施</p>	<p>a) 新しい災害支援ナース養成研修の企画・準備</p> <p>b) 災害支援ナース養成研修(オンデマンド及び演習研修)の実施 オンデマンド:10月～12月 演習:12月23日、24日 研修修了者125名</p> <p>c) 災害看護レベルアップ研修の企画・実施 (看護管理者・災害担当等を対象とした研修 2月24日:34名)</p>
<p>3) 災害訓練</p>	<p>a) 日本看護協会、鹿児島県、鹿児島市等との合同防災訓練への参加 鹿児島県防災訓練:5月28日(於:始良市)災害支援ナース参加 鹿児島市桜島防災訓練:1月14日 災害・感染症医療業務検討委員 参加</p> <p>b) 県医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携:能登半島地震に関する情報共有</p> <p>c) 会員・災害支援ナースの周知:能登半島地震に関する情報提供</p>
<p>5) 医療看護安全に関する支援</p>	
<p>1) 医療・看護安全対策に関する情報収集と支援</p>	<p>a) 地域における取り組みに関する情報収集と支援 ・医療安全ネットワーク拠点病院連絡会の開催(8月26日、2月10日)</p> <p>b) 日本看護協会関係会議への参加</p> <p>c) 看護110番相談の実施 (3月末現在:32件)</p>
<p>2) 医療安全管理者の養成と質の向上</p>	<p>a) 医療安全管理者養成研修(eラーニング)</p> <p>b) 医療安全管理者養成研修(eラーニングの集合研修) 修了者92名</p> <p>c) 医療安全対策検討委員会主催研修 7月8日「医療安全研修」ZOOM:161名 9月16日「医療安全管理者研修」 ZOOM:94名</p>
<p>3) 関連機関団体との連携促進</p>	<p>a) 医療事故調査制度支援団体等協働研修会 3月16日1名参加</p> <p>b) 院内医療事故調査実施に伴う調査支援員の派遣 1件</p> <p>c) 医療事故調査支援団体の周知</p>

項目	内容
6 看護職の資格を活かした社会貢献	a)ボランティア活動の推進 ボランティア登録者3月31日現在143名 b)かごしま国体及びかごしま大会等の救護活動の派遣調整 延べ434名 全国高等学校総合文化祭 延べ89名 その他延べ33名
7 県民の健康づくり推進に関する事業	
1)生活習慣病予防事業及び介護予防事業 対策への取り組み	a)関係機関の連携会議等への参加・協働 健康づくりイベント参加 b)地区における「まちの保健室」の開催・地域ケア活動 ・開催に関する意見交換 c)他団体との連携 d)広報活動
・CKD予防 ・認知症予防 ・たばこ対策の推進と普及	
2)その他健康づくり等に関連した事業や 協議会等への参加	a)子ども・高齢者虐待予防対策への取り組み b)生涯を通じた女性の健康支援 c)がん対策支援 d)難病・障害者支援 e)自殺対策
8 次世代育成支援事業の推進	a)思春期対策への取り組み, 性に関する教育授業の推進 b)啓発活動推進 c)関係機関との連携 d)性に関する指導の推進 e)性に関する指導者育成・レベルアップ研修会 (研修ハイブリッド7月11日:58名, 交流会ハイブリッド2月17日:43名)
9 地域医療連携計画・地域医療構想への参加	

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

項目	内容
1 看護の日・看護週間の推進 (重複)	a)看護の日・週間行事 看護業務功労者表彰及びミニコンサート 5月12日 鹿児島県庁2階県民ホール 日本看護協会 福井トシ子会長御臨席 (祝辞)
2 自然災害・感染症発生時における 看護支援体制の推進 (重複)	a)災害支援ナース(災害・新興感染症対応)の活動体制等の整備 b)災害看護に関する研修の企画実施
3 十島村におけるNP課程修了者が対応出来る 患者・利用者の医療ニーズ実証事業	a)日本看護協会、十島村、関係医療機関等との連携・調整 7月31日:NP制度検討委員会、9月15日:NP制度勉強会 b)NP課程修了者の十島村における活動 c)関係機関の意見交換会 4月12日～13日、6月・19日・26日、9月13日～14日:県、十島村、関係医療機関、医師会等訪問 WEB打合せ・会議・報告会等20回

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

項目	内容																																													
1 組織協会向けの会員サービスの強化と会員増 1) 会員加入促進 基盤強化 1-1)	a) 各事業・研修を通してのPR活動 b) 看護協会ホームページ・広報紙の充実 c) 県医師会、高齢者施設・障害者施設等団体との連携 d) 看護学校行事(入学式への祝電・戴帽式・卒業式等)への出席時看護協会のPR e) 地区支部におけるアウトリーチ活動 f) 常勤役員による地区支部長と協働での会員加入活動 g) 令和5年度入会率40%目標を目指す																																													
	表: 地区毎の数値目標 (単位: 人)																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>策定時の会員数 (H24.7.5)</th> <th>令和4年度末 会員数</th> <th>令和5年度末 会員数</th> <th>令和5年度末 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿児島</td> <td>5,341</td> <td>6,404</td> <td>6,369</td> <td>6,700</td> </tr> <tr> <td>南薩</td> <td>791</td> <td>842</td> <td>821</td> <td>870</td> </tr> <tr> <td>川薩</td> <td>644</td> <td>658</td> <td>653</td> <td>670</td> </tr> <tr> <td>出水</td> <td>510</td> <td>487</td> <td>486</td> <td>495</td> </tr> <tr> <td>始良伊佐</td> <td>1,337</td> <td>1,469</td> <td>1,433</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>大隅</td> <td>1,562</td> <td>1,581</td> <td>1,553</td> <td>1,630</td> </tr> <tr> <td>大島</td> <td>672</td> <td>717</td> <td>693</td> <td>740</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,857</td> <td>12,158</td> <td>12,008</td> <td>12,605</td> </tr> </tbody> </table>	地区名	策定時の会員数 (H24.7.5)	令和4年度末 会員数	令和5年度末 会員数	令和5年度末 目標	鹿児島	5,341	6,404	6,369	6,700	南薩	791	842	821	870	川薩	644	658	653	670	出水	510	487	486	495	始良伊佐	1,337	1,469	1,433	1,500	大隅	1,562	1,581	1,553	1,630	大島	672	717	693	740	計	10,857	12,158	12,008	12,605
地区名	策定時の会員数 (H24.7.5)	令和4年度末 会員数	令和5年度末 会員数	令和5年度末 目標																																										
鹿児島	5,341	6,404	6,369	6,700																																										
南薩	791	842	821	870																																										
川薩	644	658	653	670																																										
出水	510	487	486	495																																										
始良伊佐	1,337	1,469	1,433	1,500																																										
大隅	1,562	1,581	1,553	1,630																																										
大島	672	717	693	740																																										
計	10,857	12,158	12,008	12,605																																										
	※県外および転居先不明の251名は、上記には含まれません。																																													
2) 研修管理システムの推進 基盤強化 1-2)	a) 研修管理システム(マナブル)の周知 ※10月18日 バージョンアップ b) 研修管理システム(マナブル)登録者を増やす 3月31日現在: 会員12,259人、非会員8,234人																																													
3) 会員情報管理システムの広報及びシステム管理体制の強化 基盤強化 1-3)	a) 会員情報管理の効率化 b) 会員情報管理の精度向上 c) 会員ヘナースシップの広報強化 (研修前にDVD視聴) d) キャリナース登録の推進 (研修前にDVD視聴)																																													
2 地区支部活動の推進																																														
1) 看護管理者の活動支援とネットワーク強化 基盤強化2-1)	a) 地区支部ごとの看護管理者会(研修会・交流会)の開催																																													
2) 地区支部間の連携強化 基盤強化2-2)	a) 地区長情報交換会																																													
3 円滑な組織運営																																														
1) 公益社団法人として体制強化	a) 公益法人としての組織の検討 b) 顧問弁護士の活用																																													
2) 県看護協会会議の定期開催	a) 事業目的達成に向けて各会議・委員会の連携・強化 ・通常総会(5月27日: 4年ぶりの通常開催: 於鹿児島県市町村自治会館) ・四職能委員会合同集会(5月27日: 4年ぶりの通常開催: 於鹿児島県市町村自治会館) ・理事会(5月11日、5月27日、7月15日、9月16日、11月11日、1月13日、3月9日) ・運営委員会(10月14日: 参集、2月: 書面審査) ・職能委員会 ・常任・特別委員会 ・事業検討会(12月9日) ・県看護連盟との協議(定例会3回、地区長・地区支部長連絡会1月13日、その他随時検討) ・看護係との打合せ: 定例会8回開催																																													
3) 地区関係会議	・地区集会 ・評議委員会 ・評議委員会への業務執行理事の参加																																													

項目	内容																		
4) 日本看護協会関係会議への参加	a) 日本看護協会との連携を密にし重点事業の目的達成を図る ・日本看護協会通常総会・職能別集会 ・法人会・都道府県職能委員長会 ・九州地区法人会・連絡会・職能委員長会(10月19日・20日:於沖縄県) ・担当者会議:担当理事等出席																		
5) 役職員の資質向上のための研修・学会参加																			
6) 館内外情報管理	a) 館内ランのセキュリティ対策 b) 外部情報のセキュリティ対策																		
7) 災害時の対応	a) 火災・地震等発生時の研修生避難の検討、訓練 b) 事業継続計画の見直し及び体制整備 ・協会内の体制、役割の検討 訪問看護ステーションかごしまにおけるBCPの策定																		
4 広報活動																			
1) 地域住民、看護職及び会員への 情報提供活動	a) 「看護かごしま」の充実 b) 新コーナーの検討 会員専用ページの充実																		
① 広報紙の発行																			
② ホームページの定期的改善																			
③ 本会事業関連冊子の作成と普及	c) ホームページ・看護かごしまへの各委員会活動等の 掲載の徹底																		
④ 関係機関・団体を通じた広報活動	d) 女性団体連絡協議会との連携 e) 入会パンフレットの普及																		
5 会員支援に関する事業	a) 社会・マスコミへ向けた活動																		
1) 看護職賠償責任保険制度加入促進	a) 研修会時の広報																		
2) 会員の福利厚生	a) 各種表彰制度への会員の推薦 b) 慶弔・災害見舞制度の運用 c) 災害支援ナース傷害保障保険加入 d) 役員・委員の傷害保険加入 e) 研修ポイント制の広報及び利用促進																		
6 施設管理に関する事項																			
1) 鹿児島県看護研修会館の管理																			
① 建物整備の管理・運営	a) 定期的保守修繕 b) 会館設備充実																		
② 看護研修会館建設準備委員会開催	a) 会館建設に伴う課題の集約、検討(12月21日開催)																		
2) 図書室管理・運営																			
① 文書・文献等の充実	a) ホームページでの新規図書、雑誌紹介・図書検索 日本看護協会最新看護索引Web																		
② 文献検索体制の整備	b) 雑誌、ビデオ、DVDなどの整理 c) 教育環境の整備 図書室の利用状況(R6年3月31日現在)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用者 (人)</th> <th rowspan="2">蔵書数 (冊)</th> <th rowspan="2">定期刊行誌 (種類)</th> <th colspan="2">文献複写</th> <th colspan="2">ビデオ貸出し</th> </tr> <tr> <th>利用者(人)</th> <th>文献数(件)</th> <th>利用者(人)</th> <th>文献数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>58</td> <td>4,100</td> <td>19</td> <td>32</td> <td>88</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	利用者 (人)	蔵書数 (冊)	定期刊行誌 (種類)	文献複写		ビデオ貸出し		利用者(人)	文献数(件)	利用者(人)	文献数(件)	58	4,100	19	32	88	1	1
利用者 (人)	蔵書数 (冊)				定期刊行誌 (種類)	文献複写		ビデオ貸出し											
		利用者(人)	文献数(件)	利用者(人)		文献数(件)													
58	4,100	19	32	88	1	1													